

 笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは

広 報

ならは

2025 NOV. 第670号

11

特集 祝 敬老会



米寿祝品の贈呈



オープニング



祝



謝辞



金婚

吉田耕・善子ご夫妻



金婚

猪狩守・久美子ご夫妻



金婚

隘本薫・則子ご夫妻



春風亭昇吉師匠



桂仲都さん



笑止家安久さん



あおぞらこども園



式典後のアトラクションでは、あおぞらこども園児によるデイズニー体操の披露のあと、東京大学落語研究会の笑止家安久さん、落語家の桂仲都さん、そして、真打春風亭昇吉師匠の落語が披露されました。これからも益々お元気で活躍されることをご祈念申し上げます。

敬老会

9月30日、檜葉町コミュニティセンターで檜葉町敬老会（金婚表彰）が行われました。当日は多くの方々が来場され、米寿のお祝いや結婚以来50年の長い年月をともに過ごした金婚夫婦が、檜葉町、福島民報社、福島県老人クラブ連合会から表彰されました。

金婚のみなさんと町長



水と自然を楽しむ一日 木戸ダムスワン祭を 開催しました

9月20日、今年で5回目となる木戸ダムスワン祭を開催しました。
恒例となったダム湖でのスワンボート乗船体験や、木戸ダム周辺に隠された宝箱を見つけて問題に答える宝探し冒険イベント、中央広場でのミニコンサートなど、木戸ダムの魅力を十分に楽しんでいたけました。



「全身まるっと美調整ヨガ」 モニターツアーを開催!!

町では株式会社福島インカネイトと連携し、更なる交流人口の拡大を目的に、「地域ブランド力向上事業」を行っています。
9月20、21日の2日間、10名の参加者がモニターとしてヨガツアーに参加しました。
ツアーの内容は、町の素晴らしい自然の中で行うヨガや瞑想体験、しおかぜ荘の天然温泉、フェイスマッサージ、また、陽なたばっこの美調整メシに舌鼓を打つなど、檜葉町を満喫できる「整いのナチュラルツアー」となりました。
引き続き、参加者の声に耳を傾け、町の魅力創りと幅広い情報発信により、檜葉町のブランド力の向上を目指していきます。



インクルーシブ演劇 ワークショップの開催

9月21、22日の2日間にわたり、インクルーシブ演劇ワークショップが開催されました。障がいの有無や年齢等に関わらず、それぞれの持つ固定観念、壁やボーダーについて考える機会を作る『No border in...』の取り組みの1つです。

今年で3回目の開催となった今回は、ふたば支援学校の児童・生徒や町民の方に参加していただき、ダンス、アクション、演劇づくりを体験しました。参加者全員で体を動かしたり、みんなで創りあげた即興劇を行ったり、笑顔あふれるワークショップとなりました。



福島ファイヤーボンズ プレシーズンゲームで 東京ユナイテッドに快勝

9月23日、ならはスカイアリーナでBリーグ2部の福島ファイヤーボンズが、B3の東京ユナイテッドを迎えたプレシーズンゲームに臨み、88-69で勝利。リーグ戦開幕に向けて弾みをつける一戦となりました。

また、鈴木亜美さんのスペシャルライブや福島県の特産品によるボンズマルシェが開催されるなど、会場は大いに賑わいました。

なお、チームは開幕から好調をキープし、B2東地区の首位に立っています(10月27日現在)。みんなで応援しましょう!



いわきFC選手も太鼓判! 体づくりに檜葉の干し芋

NHK福島「はまなかあいつTODAY」内のコーナー「いわきFCホームタウングルメ」で、いわきFCの石田侑資選手と深港壮一郎選手が体づくりに役立つ食材を求めて、9月24日、檜葉町のさつま芋畑を訪れ、収穫体験をしながら干し芋と焼き芋を試食しました。
さつま芋の中でも干し芋は食物繊維が豊富で低脂肪。体づくりに最適です。皆さんも檜葉のさつま芋も健康な体づくりに努めましょう!



U-12体操競技選手権大会 東北予選会に出場した 松本幸留さんに 町から激励金を贈呈

U-12(小学校6年生以下)体操競技選手権大会東北予選会出場を決めた檜葉小学校4年生の松本幸留さんへ、9月25日に町から激励金が贈呈されました。

もともと鉄棒や雲梯が好きだった松本さんは、小学校2年生のころから体操を始め、3年生で一般から選手コースに移りました。4年生にして見事に今年の県大会を突破し、東北予選会への出場を果たしました。これから、ますますの活躍が楽しみです。



檜葉町教育委員会 教育委員について

令和7年9月檜葉町議会定例会において、議会の同意を得て10月1日に、横田一夫氏が檜葉町教育委員会教育委員に任命されました。任期は、令和11年9月30日までの4年間です。
また、9月30日をもって教育長職務代理者宇佐神正道氏が退任され、新たに菅野伯恵氏が教育長職務代理者に指名されました。
新たな体制で町の教育行政の向上に取り組んでまいります。



菅野 伯恵氏



横田 一夫氏

「町民提案型 まちづくり補助金」 始動!!

今年度より、町では「地域をより良くしていきたい」などの思いをサポートし、檜葉町を応援する皆さんから「寄附いただいたふるさと納税を、皆さんが見えるかたちで活用できる取組として、「町民提案型まちづくり補助金」をスタートしました。

10月1日は申請のあった「古民家再生・拠点化を通じたヒトモノ循環PJ」に対して町民主体の審査会が開催され、地域代表や有識者により活発な審査が行われました。大切な寄付金を活用することで「誰もが自分のまちの未来をつくることができる」ことがこの制度が大切に行っていることのひとつです。引き続き、本補助金や採択団体の活動へ対しての皆さんのご理解、ご協力をお願い致します。

また、補助金のご相談は一般社団法人ならはみらいにて対応します。



フタバコンサルタント 株式会社様から 町に防災井戸のご寄附を いただきました

10月2日、フタバコンサルタント株式会社様から町に防災井戸のご寄附をいただき、設置場所のおおぞらことも園にて受納式が行われ、松本幸英榎葉町長からフタバコンサルタント株式会社代表取締役阿部好則様に感謝状を贈呈しました。

防災井戸は災害時の断水に備えて主に生活用水（トイレ、洗濯、掃除など）確保のために設置されます。地域住民の防災拠点として、停電でも利用できるよう手押しポンプ式を設置していただきました。

式には、園児たちもかけつけ、阿部代表に「ありがとうございます。大切に使用させていただきます。」と感謝の気持ちを伝え、早速、手押しポンプ式の井戸から水を汲み上げていました。



明治安田生命 「私の地元応援募金」 プロジェクト

10月2日、明治安田生命様から「私の地元応援募金」プロジェクトの一環として、町へ寄付金をいただきました。

明治安田生命様は、秋空散歩こう会など町内で開催のイベントでも、推定野菜摂取量や血管年齢の健康測定会を開催するなど、多岐にわたるご協力をいただいています。

今回いただいた寄附金は、町の健康増進事業に活用させていただきます。

ふるさと福島榎葉会 若者交流会を開催しました

10月3日、首都圏在住の榎葉町出身者・縁のある方を会員とする「ふるさと福島榎葉会」の40歳以下の若者交流会を東京・半蔵門で開催しました。榎葉町での思い出話はもちろん、今後の榎葉会の在り方や、今の職業や特技を活かして榎葉町のためにできること等のアイデアを出し合いました。参加者からは「お盆やお正月に榎葉で集まりたい。」「今回のように気軽に集まれる場を継続して開催して欲しい。」という声がありました。全会員を対象にした交流会は12月6日（土）に東京で開催予定です。

引き続き、会員を募集しておりますので、ご家族やご友人の皆様にお声掛けください。



榎葉町に カクモーションin浅草

10月4日、東京都台東区浅草の六区ブロードウェイ商店街において、榎葉町にカクモーション!! 路上プロレスin浅草が開催され、榎葉町のPRと移住定住に関する情報発信のため、DDTプロレスリング所属のレスラーによってスペシアルマッチが繰り広げられました。

見事勝利した榎葉町移住大使（非公認）のToy選手からは、「Toy選手と行く榎葉町バスツアー」の開催が宣言され、歴史ある浅草の町並みの中で、国内外に向けて榎葉町をPRする貴重な機会となりました。今後も、様々な形で町の魅力発信や交流人口拡大につながる活動を積極的に行っていきます。



秋季検閲式

10月5日、住鉱エナジーマテリアルNARAHAピッチで、榎葉町消防団秋季検閲式が挙行されました。新入団員2名による力強い宣誓が行われた後、93名による統制の取れた通常点検が披露されました。

検閲式終了後は木戸川で、榎葉町消防団では初の試みとなる「土のう積み」などの水防訓練を実施し、防火にとどまらない、防災力の向上に努めました。

空気が乾燥し、火事の起こりやすい季節になってきましたので、火の取り扱いには十分に気をつけてください。



ふたば ワールド inかわうち

10月11日、川内村田ノ入工業団地で、ふたばワールドinかわうちが開催されました。イベントでは、双葉郡に關係するブースが多数出店しました。当日は伍代夏子さんとMay・Jさんによる音楽ステージや西シェフ&鏡田アナプロデュースの大鍋のふるまいなどが実施され、多くの来場者でにぎわいました。



榎葉小学校学習発表会

10月11日、榎葉町コミュニティセンターで、令和7年度の学習発表会が開催されました。

それぞれの学年が学校生活で学んだことを劇や演奏、運動など工夫を凝らした表現で発表しました。

6年生は大好きな榎葉町の魅力をまとめあげ、もっと町をよくしていきたいという思いを劇にして演じてくれました。

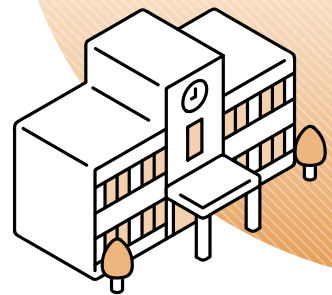
時に狙って笑いを取るすばらしい構成・演出、そして演技に会場からは大きな拍手が送られました。



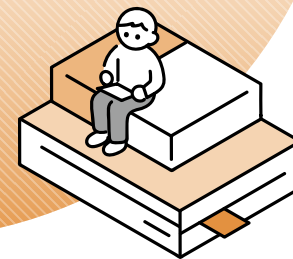
復興宇宙サミット 開催

10月5日、第3回復興宇宙サミットが南相馬市で開催されました。サミットでは、元宇宙飛行士の山崎直子さんによる記念講演や県内外の17地域の皆さんが参加する交流トークなど、地域連携や防災、宇宙産業など幅広い内容での意見交換が行われ、交流を深めました。





学び 育ち 羽ばたく ならはスクールレポート



榎葉中学校

相双地区駅伝競走大会、男子8位、女子は優勝!



9月9日(火)、南相馬市馬事公苑で行われた相双地区駅伝競走大会で、榎葉中学校の生徒たちが素晴らしい結果を残しました。これまでの練習の成果を発揮し、男子は8位、女子は見事に優勝を果たしました!さらに、女子チームは全区間で区間賞を獲得する快挙を成し遂げました。選手はもちろん、サポートに回った生徒たちも一体となり、選手を力強く応援する姿が印象的でした。まさに榎葉中学校特設駅伝部全員でつかった勝利といえます。

女子チームは10月15日に開催された県大会においても好成績を収め、11月8日に秋田県で開催される東北大会に出場します。この大会での活躍も楽しみです!



ホームページ

あおぞらこども園

青空のもと元気と笑顔あふれる運動会!



9月27日(土)、あおぞらこども園で運動会を開催しました。

5歳児による鼓笛の演奏を合図にスタートし、年齢ごとの競技や保護者・来賓競技も行い、成長した子どもたちの姿や保護者、来賓の方々の必死な様子に会場は笑いあり、涙ありの大歓声に包まれました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



Instagram

ふたば支援学校

宿泊学習で新たなチャレンジ!



9月25、26日に1泊2日で、小学部5、6年生4名がいわき海浜自然の家で宿泊学習を行いました。四倉海岸で行った砂の芸術では、砂や波の感触を全身で味わい、充実した自然体験を行うことができました。キャンドルファイヤーでは、温かなキャンドルの光を鑑賞した後、ゲームやダンスの活動を行い、友達や先生と楽しい時間を過ごしました。

事前に練習を重ねたことで、自分で持ち物を準備したり、布団を敷いたりすることができました。新たな経験のなかで、様々なことにチャレンジし、友達や先生との絆が深まったように思います。



ホームページ

榎葉小学校

教職員も日々研修しています

授業の様子



指導主事からの助言



榎葉小学校では、子どもたちにより良い教育を届けるため、教職員の指導力向上に努めています。

先日、相双教育事務所の指導主事の先生方を招き、授業や児童の学習の様子について助言を受けるなど、授業改善や児童理解について学び、先生たちの指導力を高めるよい機会となりました。

今後も、学んだことを日々の教育活動に生かし、「わかる・できる」授業の実践に努めます。



ホームページ

農地パトロール実施中!

9月22日、檜葉町農業委員会(梶原貞二会長、農業委員7名、農地利用最適化推進委員9名)は、役場前において農地パトロール出発式を行いました。

遊休農地の実態把握と発生防止・解消、農地の違反転用の防止対策を目的に、9月22日から11月20日まで実施する予定です。

農地の適正な管理を怠ると雑草の繁茂や病虫害の温床となるほか、火災の原因等のリスクが高まりますので、定期的な草刈りや耕起等により耕作可能な状態にしておきましょう!



町内産ゆず買取ります!

今年も町内産ゆずの買取を行います。ゆずの確保にご理解とご協力をお願いいたします。

●場所: 檜葉町特産品開発センター

前原字大木田77-1 ☎0240-23-7820

●日時: 令和7年11月(時間15:30~16:30)

10日(月)、12日(水)、17日(月)、19日(水)、25日(火)、26日(水)

●買取: 檜葉町振興公社(現金買取)

※詳細は農林水産課までお問い合わせください。

各種イベントのお知らせ

第2回おいも熟成蔵まつり

●日時: 11月8日(土)10:00~16:00

●会場: 檜葉町甘藷貯蔵施設(前原浜城1地内)

●主催: 株式会社しろはとファーム

ならは農福フェス2025

●日時: 11月15日(土)9:00~14:00

●会場: 笑ふるタウンならは内

●主催: 福島県檜葉町



●お問い合わせ先/農林水産課 ☎0240-23-6104



農業者の皆さまへ

①秋はトラクター等の農業機械を利用する機会が多くなりますので、作業前点検の実施とシートベルトの着用に加えて、ほ場周辺の確認等も併せて行いましょう。

②ほ場から道路に出る際や積み込み時等、作業機やタイヤについた泥や土のかたまり等を落とさないよう引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

③農作業のリスクに対応した保険や共済等を検討しましょう。

第37回福島駅伝

平成元年(1989)、「スポーツの振興」「ふるさとおこし」を目的にスタートした「市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会」(福島駅伝)も今年で37回目を迎え、11月16日(日)白河から福島県庁までの16区間、96.3kmを各市町村の精鋭たちが一本のタスキで繋ぎます。今年の檜葉チームはJFAアカデミー福島女子から選手が参加するなど若い戦力への期待が高まるなか、鈴木稔監督の指導の下「総合30位以内」を目指し練習を重ねています。



令和6年度ゴールイン後の集合写真

スポーツ。
まなびの広場

第4回檜葉学@ならは

9月20日(土)、檜葉学@ならは「実録 南極物語」が檜葉町コミュニティセンター大会議室において開催されました。現在展示中のミニ展示「南極物語」で取り上げられている松本郁夫氏(第2次・第3次南極観測隊員)の功績を紹介し、そこから見てくる氏の生き方に学ぶべきことを坂本和也歴史資料館長が講演。東京大学総合研究博物館の三河内岳教授は南極での研究生活についてユーモアを交えながら語りました。また、どこい亭こい亭による落語「南極探検」も披露され、約60名の参加者が盛りだくさんの内容を満喫しました。



おすすめ図書

(児童図書)

『まぼろしの動物ニホンオオカミ』

たけたに ちほみ/文、川田 伸一郎/監修(Gakken)

茨城県にある国立科学博物館の研究施設を訪れていた小学4年生の小森日菜子さんは、そこで偶然ニホンオオカミに似たはくせいを見つけます。ニホンオオカミは100年以上も前に絶滅していて、はくせいも世界にたった5体しかいないまぼろしの動物です。絶滅動物が大好きな日菜子さんは、このはくせいのことが頭からはなれなくなり……「好き」を追求するひたむきな姿に大人も勇気をもらえる一冊です。



『まぼろしの動物ニホンオオカミ』
たけたに ちほみ/文
川田 伸一郎/監修
(Gakken)

新着図書

一般

●『外国人のあたりまえ図鑑』
南龍太/著(WAVE 出版)

●『今と未来がわかる農業』
堀田和彦/監修(ナツメ社)

●『往来絵巻 貸本屋おせん』
高瀬乃一/著(文藝春秋)

児童

●『「はやぶさ2」
リュウグウからの玉手箱』
山下美樹/文(文溪堂)

●『さくら図書館のひみつ』
西村友里/作、ゆーちみえこ/絵(国土社)

●『グッスリホテルへようこそ』
あさくらまや/作・絵(Gakken)

10月27日~11月9日
(文化の日を中心とした2週間)は、
第79回読書週間です

今年の標語は、「こころとあたまの、深呼吸。」です。今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらうきっかけとなることを願っています。

[お問い合わせ先] 檜葉町図書室(檜葉町コミュニティセンター3階) ☎0240-25-4730

開室時間 9時~17時

休室日 11月10日(月)、17日(月)、23日(日・祝)、24日(月・休)、12月1日(月)

総合健診 追加健診のご案内

総合健診の追加健(検)診を実施します。受診がまだの方はこの機会に受診をお願いします。

- 日にち／令和7年11月29日(土)7:30～10:30
 ■会場／檜葉ときわ苑
 ■健(検)診費用／無料(自己負担額無し)



種 類	対象者	内 容
健康診査	20歳以上の方	身体計測・血液検査・血圧測定等
胃がん検診	20歳以上の方	胃部エックス線撮影(バリウム)
大腸がん検診	20歳以上の方	便潜血検査(2日法)
肺がん・結核検診	40歳以上の方	胸部エックス線撮影 ※65歳以上の方は結核検診も兼ねます。
肺がん検診	50歳以上で必要な方	喀痰細胞診 ※1日の喫煙本数×喫煙年数が600を超える方
前立腺がん検診	50歳以上の男性	血液検査(PSA法)
肝炎ウイルス検査	40歳になる方	血液検査



- 受 診 方 法／①保健福祉課に電話(0240-23-6102)で、希望の項目を申込み
 ②11月中旬に、町から受診カード等送付
 ③指定された時間に受診

今年度最後の健(検)診です。9月に受診できなかった方はぜひ受診しましょう。

- お申し込み・お問い合わせ先／保健福祉課 国保年金係・保健衛生係 ☎0240-23-6102

檜葉町スポーツ協会からのお知らせ

職域対抗ソフトバレーボール大会

- [開 催 日] 11月30日(日)9:30開会式
 [会 場] ならはスカイアリーナ
 [参 加 費] ¥6,000/1チーム
 [申込期間] 10月27日(月)～11月21日(金)



軽登山・ウォーキング教室

- [開 催 日] 12月13日(土)
 [行 先] 四倉海岸
 [参 加 費] ¥500
 [申込期間] 11月17日(月)～11月28日(金)

- お問い合わせ・お申し込み先
 一般社団法人檜葉町スポーツ協会
 ☎0240-26-0076 FAX0240-23-6047

合格祈願に
マンホールカード

『どうして?』と思われるかもしれませんが、マンホールの蓋は、その“丸い”形状からどんな角度になっても“落ちない”、表面に凹凸があるので“滑らない”と受験にはたいへん縁起がよい特徴があります。

檜葉町のマンホールカードで来たる『受験』にむけて万全の態勢にしてみませんか。

- 配布する場所／檜葉町サイクリングターミナルフロント
 ■配布する方法／おひとり様1枚です。
 代理での複数枚配布はできません。
 8:00～17:00まで配布します。

- お問い合わせ先
 建設課 都市計画係 ☎0240-23-6106



防災士養成講座の受講費用を補助します

檜葉町では、防災士資格を取得し、地域の防災力向上に貢献する意思のある方に、受講費用などを補助します。

地域の防災士となって、家族や身近な人の命を守る力を身に付けましょう!

- 受 講 日／令和8年1月31日(土)・2月1日(日) 8:50～18:30
 会場：東日本国際大学・いわき短期大学
 ※受験日は2月23日(月・祝)の予定です。

- 受講料など／38,900円のところ無料(防災士認証手続き料はご自身での負担となります)

- お申し込み／12月10日(水)まで

檜葉町くらし安全対策課 ☎0240-23-6109(月曜日～金曜日8:30～17:15)

電話・窓口または下記アドレスへE-mailでお申し込みください。

kurashi-n@town.naraha.lg.jp

受講会場の都合上、お申し込みがあっても受講いただけない場合があります。予めご了承ください。

- 取得費補助の対象になる方／檜葉町に住所および居所がある方で、地域の防災力向上に貢献できる方
 (年齢、経歴を問いません)

- お問い合わせ先／くらし安全対策課 ☎0240-23-6109



防災士研修会の様子

おうちで

ならいざっふ

あなたは大丈夫? 健診でわかる檜葉町の塩分事情

9月に実施した総合健診での「推定塩分摂取量」検査の結果が届きました。そこで、今回は「推定塩分摂取量」の結果を皆さまにお伝えします。総合健診を受けた方は、健診結果をお手元に用意して、今回の記事をご覧ください。



皆さんの塩分摂取量をお伝えします!

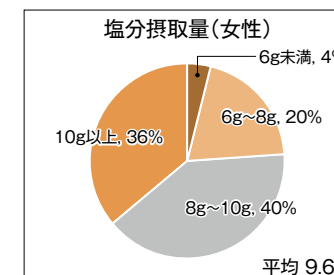
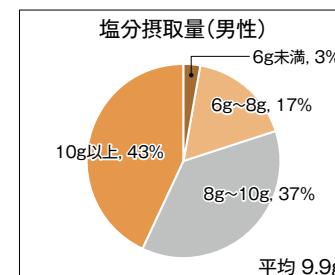
右の表は、一人当たりの推定塩分摂取量です。福島県と日本全体の結果と比べてみましょう。

昨年と同様、男女ともに福島県よりも塩分摂取量は少ないという結果でした。また、全国と比較すると、男性は全国平均よりも塩分摂取量が少ない一方で、女性の塩分摂取量は多いという結果でした。

	男性	女性
檜葉町	9.8g	9.6g
福島県	11.9g	9.9g
全 国	10.7g	9.1g

男女での違いはあるの?

それでは、皆さんの塩分摂取の状況を、もう少し詳しく見てみましょう。

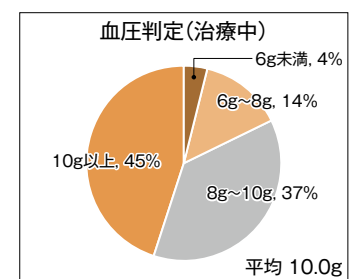
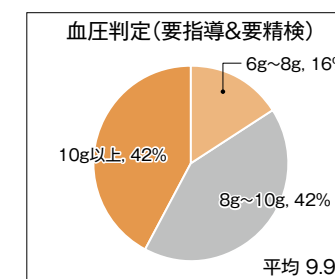
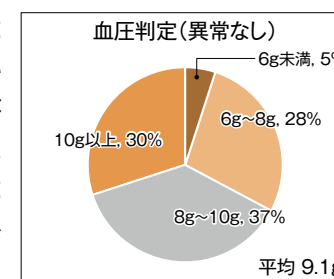


男性の約半数、女性の6割は一日当たりの塩分摂取量が10g未満でした。男性の方が塩分摂取量が多いのは、男性と女性とでは食事が異なる(男性の方が食事が多い)傾向を反映しているためだと思います。

健診結果がお手元にある方は、ご自身の塩分摂取量を是非とも確認して、今日から取り組みそうな事柄を考えてみましょう。

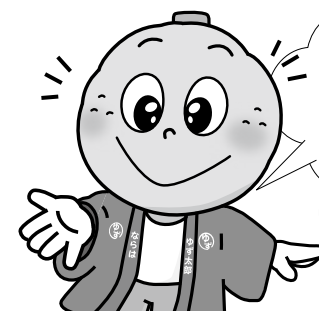
塩分摂取量と血圧との関係は?

塩分を取り過ぎると血圧が高くなる、というのは、皆さんもご存知だと思います。そこで、血圧の判定結果と塩分摂取量との関係を確認してみましょう。



血圧の判定結果と塩分摂取量との関係は、去年と概ね同じような結果となりましたが、治療中の方々の塩分摂取量が減少傾向にありました。「血圧の薬をもらっているから、濃い味付けでも大丈夫!」と考えずに、普段の食事にも気を付けている方が増えている様子が窺われます。

高血圧をはじめとした生活習慣病の改善には、お薬を飲むことも大切ですが、生活習慣の見直しも重要です。5年後のご自身のために、今からできることを考えましょう。



ゆず太郎

今月の中旬に開催される「健診結果説明会」では、医師や管理栄養士と個別に相談することができます。生活習慣や療養生活を見直すきっかけになりますので、是非ともお越しください(詳細は15ページ)。
 また、9月の総合健診を受けそびれた方のために、11月29日に追加健(検)診を実施します。推定塩分摂取量の測定もできますので、申込方法等は12ページをご覧ください。

「天神岬温泉しおかぜ荘・サイクリングターミナル・道の駅ならは」休館のお知らせ

下記の期間、施設の清掃や機械設備点検のため休館いたします。
ご理解の程よろしくお願いいたします。

天神岬	対象施設	12月1日(月)	12月2日(火)	12月3日(水)	12月4日(木)
	サイクリングターミナル	休	休	休	通常営業
	しおかぜ荘	休	休	休	15:30より営業
	レストラン岬	休	休	休	通常営業
	ウィンディーランド	休	通常営業	通常営業	通常営業
道の駅 ならは	対象施設	12月8日(月)	12月9日(火)	12月10日(水)	12月11日(木)
	フードコート	休	休	休	通常営業
	道の駅ならは温泉	休	休	休	通常営業
	物産館	休	休	休	通常営業

●お問い合わせ先／一般財団法人 檜葉町振興公社
天神岬 ☎0240-25-3113 道の駅ならは ☎0240-26-1126

所得税申告相談時に使用する利用者識別番号の 事前取得について

昨年度から檜葉町で受け付けた確定申告書について、事務効率化、経費削減、デジタル改革の観点から、書面ではなく電子データで税務署へ提出することとなりました。その際に「e-Taxの「利用者識別番号」(半角16桁の番号)」が必要となります。

檜葉町コミュニティセンター会場で確定申告をする予定の皆様は、混雑防止のため、予め「利用者識別番号」を取得の上、ご来場願います。

※すでに「利用者識別番号」をお持ちの方の再取得は不要です。

利用者識別番号とは	e-Taxの利用や確定申告の電子申告をする際に必要な16桁の番号のことを言います。マイナンバーは12桁の統一個人番号であり利用者識別番号とは異なる番号です。
-----------	--

●利用者識別番号の取得方法

- WEBからマイナンバーカードを使ってアカウントを登録する。
- WEBから開始届出書を作成・送信して利用者識別番号を取得する。
- マイナポータルの「外部サイトとの連携」機能からe-Taxを利用する。
- 届出用紙をHP上からダウンロードし、税務署へ送付又は持参し利用者識別番号を取得する。
- 税理士に依頼し、利用者識別番号を取得する。

利用者識別番号の詳細及び取得手続きについては下記ホームページをご確認ください。

○利用者識別番号の詳細

URL: <https://www.e-tax.nta.go.jp/start/index.htm>

検索:



○利用者識別番号の取得手続き

URL: <https://www.e-tax.nta.go.jp/todokedesho/kaishi3.htm>

検索:



令和7年度個人事業税(2期)納税のお知らせ

個人事業税は、県内に事務所又は事業所を設け、物品販売業や不動産貸付業など法律で定められている事業を行う、個人の方に納めていただく県の税金です。

令和7年度個人事業税の課税対象となる方には、8月に納税通知書を発付しておりますが、2期分については11月10日(月)に納税のお知らせを送付する予定です。

納期限は12月1日(月)までになりますので、忘れずに納付をお願いします。

なお所得税の確定申告時期等によって、納期が異なる場合があります。

●お問い合わせ先／福島県相双地方振興局 県税部課税課 事業税チーム ☎0244-26-1126

いわきFCホームタウン感謝祭 in 檜葉町の開催について

- 主催／檜葉町
- 運営／株式会社いわきスポーツクラブ
- 開催日／11月24日(月・休)11:00～15:00
- 会場／ならはスカイアリーナ(屋内)
- 内容／選手によるサッカー教室、選手サイン会
ハーマー&ドリーとゆず太郎グリーディング
マミーすいとんのふるまい(限定200食)
スタジアムグルメ大集合 など
- その他／●駐車場は檜葉町総合グラウンド駐車場、
檜葉町役場駐車場をご利用ください。
●室内履きをご持参ください。

●お問い合わせ先／政策企画課 ☎0240-23-6103

令和7年度町政懇談会の開催について

住民の皆さんと町が直接意見を交わす大切な話し合いの場です。

今年は、町政全般に対する説明等を行った後、「教育・子育て」をテーマに意見交換会を行います。

「これまで檜葉町で子育てをして感じたこと」や「これからの教育環境に期待すること」など、様々なご意見をいただければと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時／11月8日(土)13:30から
- 会場／檜葉町コミュニティセンター 大会議室
- その他／参加申込み不要。どなたでも自由に参加できます。
こども園の先生による託児コーナーを設置します。



東京2025デフリンピックサッカーを現地で観戦しよう

11月15日(土)～11月26日(水)にかけて東京2025デフリンピックが開催されます。日本でのデフリンピック開催は初となり、サッカー競技(デフサッカー)はJヴィレッジで行われ、デフサッカー男女日本代表が出場します。

11月15日には本大会に合わせ、Jヴィレッジ上空でブルーインパルスによる展示飛行が予定されています。当日は多くの見学者の来場が見込まれ、Jヴィレッジ周辺では交通量の増加や混雑が予想されますので、交通事故に十分ご注意ください。

※詳細は東京2025デフリンピックふくしまポータルサイトにてご確認ください。

- 競技期間(サッカー)／11月14日(金)～25日(火)
- 場所／Jヴィレッジ
- 観戦料／無料(申込不要)
- 競技日程／グループステージ(日本戦)
- 決勝トーナメント

日 時	男女	対 戦 国
11/14(金)12:00	男 子	イギリス
11/15(土)12:00	女 子	アメリカ
11/16(日)16:30	男 子	イタリア
11/17(月)12:00	女 子	イギリス
11/18(火)16:30	男 子	メキシコ
11/19(水)12:00	女 子	ケニア
11/21(金)12:00	女 子	オーストラリア

日 程	男女	対 戦 国
11/20(木)	男 子	準々決勝
11/22(土)	男 子	準決勝 順位決定戦
11/24(月)	男 子	3位決定戦 順位決定戦
11/25(火)	男 子	決 勝 17:30
	女 子	決 勝 12:00 3位決定戦 10:00

上井出行政区からのお知らせ

第6回竜田駅前手作り「おいで駅前朝市」開催

竜田駅前西口イベント広場にて、新鮮野菜、古本の販売、本の読み聞かせなどお楽しみ満載の朝市を開催します。ぜひお越しください。

■開催日時／11月30日(日)8:00～9:30 ※小雨決行

■会場／JR竜田駅前西口イベント広場

●お問い合わせ先
小野治久(上井出区長) ☎080-6037-6253

防災リーダー研修会の開催について



防災に関心のある方にお住まいの地域の災害リスクについて学んでいただき、町全体の防災力向上を図るため、皆様のご参加をお願いします。

申込は電話で受け付けますので、お気軽にお申し込みください。

■日時／[第3回]12月6日(土)10:00～12:00

■場所／みんなの交流館
ならはCANvas(多目的室)

■内容(予定)／避難所実働演習
(防災備蓄品の体験演習)

■講師／檜葉町防災アドバイザー
藁谷俊史 様(福島県防災士会理事)

■申込期限／11月28日(金)

●申込先及びお問い合わせ先
くらし安全対策課 ☎0240-23-6109



子ども家庭センターからのお知らせ

榎葉町家庭教育支援活動

☆ ふらっと ながら ☆

あおぞらこども園子育て支援センターで
毎週火曜日に開催しています。何かをしながら(お茶を飲みながら、
遊びながら等)、ホッと一息つける場所です。
お子さんやご家族、ご友人とのんびりとした時間を過ごしたりしませんか？どなたでもふらっと気軽に立ち寄りください。
子育て経験や保健師経験があるスタッフがいつでも
お待ちしております！

✳️場 所／あおぞらこども園 子育て支援センター

✳️日 時／毎週 火曜日 10:00～15:00
(11月は4日・11日・18日・25日)✳️対 象／妊婦さん～子育て中の保護者の方・
そのご家族、地域のみなさん😊

✳️事前申し込みは不要です

●お問い合わせ先／こども課 ☎0240-23-5515
家庭教育支援活動
☎070-3798-5557

🌸11月の子育て情報🌸

母子健康相談

子どもの育児の相談、言葉の遅れ、きょうだいや家族の事などを、町保健師、心理士、看護師が相談を受けます。

■日 時／11月27日(木) 10:00～12:00

■対象者／就学前の乳幼児とその保護者

■会 場／あおぞらこども園 子育て支援センター

ふたば教室

お子さんの言葉や発達についての相談や子育ての相談など、教室を通して専門職がアドバイスします。広野町、榎葉町、富岡町合同で行っている教室です。

■対 象／就学前のお子さんと保護者

■日 時／11月25日(火) 受付9:45～10:00
終了11:30ごろ■会 場／榎葉町コミュニティセンター
※参加を希望される方は、事前にこども課へご連絡ください。●お問い合わせ先
こども課 子育て支援係 ☎0240-23-5515

保育認定現況届の提出について

現在、榎葉町あおぞらこども園に通園している方で、教育・保育給付認定の2号もしくは3号認定を受けている方については、子ども・子育て支援法の規定に基づき、年に1度、児童の保育が必要な事由の現況等を確認する必要があります。

このため、2号もしくは3号の認定を受けている方については、提出期限までに保育認定現況届と必要な添付書類をあおぞらこども園まで提出してください。

■書類について／対象児の保護者宛にあおぞらこども園からお渡します

■提出期限／11月28日(金)

■提出場所／あおぞらこども園



全国学力・学習状況調査の結果の概要

今年度4月17日(木)に小学校6年生と中学校3年生を対象に行われた全国学力・学習調査の結果が報告されました。榎葉小学校6年生と榎葉中学校3年生の結果は以下のとおりです。なお、榎葉町の結果は、数値での公表はしていません。



調査に関する概要

■実 施 日

令和7年4月17日(木)

■実施対象と教科

榎葉小学校6年生 26名 国語科・算数科・理科

榎葉中学校3年生 23名 国語科・数学科・理科

■アンケート形式による児童生徒質問・学校質問
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面に
関する質問調査

調査結果の概要

榎葉小学校6年生

国語、数学および理科は県・全国平均をやや
下回っている。

榎葉中学校3年生

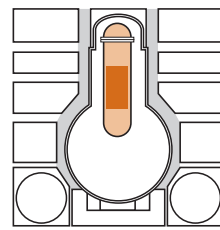
国語・数学ともに県と同程度であり、全国平均を
やや下回っている。
理科は県・全国平均を上回っている。

榎葉町の今年度の全国学力調査結果は、学校や教科によって多少、差はみられますが、全体的には、やや全国平均を下回るものの福島県平均については、ほぼ同程度といえる結果となりました。榎葉町では、今後も継続して学校教育の資質向上・学力向上に努めてまいります。ご家庭でも、家庭学習の環境づくりや家族とのコミュニケーションの時間の確保、ゲームやスマートフォンの使い方についてのルール作りなどをよろしくお願いします。

原子力損害賠償・廃炉等支援機構からのお知らせ

「東京電力・福島第一原子力
発電所の廃炉に関する対話」
開催について

廃炉の進捗状況についてお伝えするとともに、廃炉に関する皆様のさまざまな疑問にお答えする対話の会を榎葉町ほか複数力所で開催します。廃炉の今後について一緒に考え、ご意見をいただければ幸いです。



■開 催 日／11月29日(土)10:30～12:00

■会 場／みんなの交流館 ならはCANvas(多目的室)
他会場の開催日時や申し込み方法など
詳しくは、右記QRコードまたは機構HP
でご確認ください。●お問い合わせ先／原子力損害賠償・廃炉等支援機構
☎03-5545-7103(担当:金内)

健診結果説明会開催のお知らせ

健診結果をもとに専門スタッフ(医師・保健師・
管理栄養士)が食生活や運動習慣と一緒に振り返り
健康に過ごすためのサポートをします。

■対象者：R7年度総合健診を受診された方

■定 員：各回先着10名まで

■内 容：医師による健康講話「生活習慣病とその予防対策について」
専門スタッフによる「健診結果の説明」「健康相談」

■持ち物：健診結果(結果通知書) 通院中の方はお薬手帳、病院での検査結果

■申し込み方法：保健福祉課保健衛生係・国保年金係に電話でお申込みください。※先着順受付

●お問い合わせ先／保健福祉課 保健衛生係・国保年金係 ☎0240-23-6102



榎葉町奨学資金貸与について

榎葉町では、進学等に対し、奨学資金貸与の支援を行っています。

1.貸与を受ける条件

- (1)高等学校、専修学校高等課程、専修学校専門課程、高等専門学校、短期大学、大学に在学している方で、その家族が町内に引続き1年以来住所を有し、永住の見込ある方
- (2)品行が正しく、学術にすぐれ、身体が強健である方
- (3)経済的理由により修学が困難と認められる方
- (4)国や県又は他の団体から同種類の奨学資金の貸与又は給与を受けていない方

2.貸与額

- 高等学校／専修学校高等課程：月額20,000円以内
- 高等専門学校(国立)／
専修学校専門課程：月額30,000円以内
- 大学／短期大学：月額50,000円以内

「人権週間」特設人権相談会のお知らせ

12月4日～10日は「第76回人権週間」です。

人権擁護委員による相談会を下記のとおり開催します。
人権擁護委員は法務局と連携し、人権に関する相談、
問題解決の支援、人権侵害被害者の救済、また、人権への関心を高める啓発活動を行っています。

この週間を機に人権について、考えてみませんか？

■日 時／12月4日(木) 10:00～15:00

■場 所／榎葉町コミュニティセンター 小会議室

また、随時、人権擁護委員及び法務局職員による
電話相談を実施していますので、お気軽にご相談ください。
相談会、電話相談とも秘密は厳守されます。

●みんなの人権110番 ☎0570-003-110

●子どもの人権110番 ☎0120-007-110

●女性の人権ホットライン ☎0570-070-810

●お問い合わせ先

町民税務課 ☎0240-23-6101

いわき地方法務局いわき支局 ☎0246-23-1651

■日 程：※15分前に集合してください

日にち	時間	場所
11月13日(木)	①13:30～14:30	榎葉町
11月14日(金)	②14:30～15:30	保健福祉会館1F
	③15:30～16:30	大会議室



3.貸与期間

貸与を受ける方の在学する学校の正規の修業期間

4.返還について

- 奨学資金は卒業の月の1年後から貸与を受けた2倍の期間以内に、その全額を月賦又は年賦で返還しなければいけません。ただし、全額又は一部を一時に返還することができます。
- 奨学資金は無利息です。
- 奨学生が退学し、若しくは奨学資金を辞退し、又は貸与を停止されたときは、すでに貸与した資金を返還しなければいけません。

詳細はホームページまたは下記までお問い合わせください。
URL:<https://www.town.naraha.lg.jp/life/cat314/cat315/009571.html>

検索： 榎葉町 奨学資金

●お問い合わせ先／こども課 ☎0240-23-5515

元気アップ教室

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。
■日時／11月12日(水)・11月26日(水)・12月10日(水) 13:30～15:00
■会場／みんなの交流館 ならはCANvas
●お申し込み・お問い合わせ先／保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102



リフレッシュヨガ

呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせ行い、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。
■対象者／参加要件※を満たしている方 ※参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。
■定員／25名程度 30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。
■日程・場所／

日にち	時 間	場 所
11月 5日(水)		
11月19日(水)	① 13:15～14:15	① みんなの交流館 ならはCANvas
12月 3日(水)	② 14:45～15:45	② 地域活動拠点「まざらっせ」

■内 容／理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ
■持 ち 物／タオル・運動しやすい服装・水分(水筒またはペットボトル)・ヨガマット(お持ちの方)
■申込方法／保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。先着順にお申し込みを受け付けます。
■注意事項／都合により日程・内容等が変更となる場合があります。
●お申し込み・お問い合わせ先／保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

11月・12月デュークズウォーキング教室の開催

11月・12月のデュークズウォーキング教室を次の日程で開催します。
初めての方も、町民以外の方もできます。皆様の参加を、お待ちしております！
■講 師／五十嵐KAZUKO氏(デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)
■日時・会場／11月29日(土)13:30～15:00、榎葉中学校武道館
12月20日(土)13:30～15:00、榎葉中学校武道館
■持 ち 物／上ばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル
●お申し込み・お問い合わせ先／保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102



おめでとうございます (敬称略)

氏 名	保護者名	行政区
おさだ まつり 長田 茉莉	健太郎・茉優	上井出

(広報ならは10月号掲載以降にお生まれになられた方)

お悔やみ申し上げます (敬称略)

氏 名	年齢	行政区	氏 名	年齢	行政区
中葉八重子	92	営 団	佐藤 正光	84	営 団
永山 貞子	80	下小堀	小薬ハナ子	97	上繁岡
山本 良子	70	波 倉	古市 等	72	前 原
坂本 豊子	95	下繁岡			

(広報ならは10月号掲載以降亡くなられた方)

広報ならは10月号の訂正について
13ページ「令和6年度決算 財政公表の概要」に誤りがありましたので、以下の通り訂正し、お詫び申し上げます。
表1「会計別決算収支の状況」の会計「下水道事業会計」・区分「基本的支出」の金額 【誤】57,200→【正】236,024 (単位:千円)

モニタリングの
結果は各ホームページを
ご確認ください。

福島県放射能
測定マップ

原子力規制委員会
放射線モニタリング

食品等
モニタリング

福島県農林水産物・
加工食品モニタリング

双葉地方
水道企業団

令和8年度入校 陸上自衛隊
高等工科学校生徒採用案内

自衛隊福島地方協力本部では、
次のとおり学生を募集します。

募集項目	陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般)
応募資格	令和8年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子 (中学校卒業又は中等教育学校の前期課程修了者) (令和8年3月中学校卒業又は中等教育学校の前期課程 修了見込みの者を含む。)
募集人員	令和8年度入校 約200名
受付期間	令和7年10月1日～令和8年1月15日(締切日必着)
試験期日	第1次試験:令和8年1月24日又は1月25日の いずれか指定する日 第2次試験:令和8年2月12日から2月15日ま での間の指定する1日
受験会場	第1次試験:細部については、相双地域事務所 にお問い合わせください。 第2次試験:細部については、相双地域事務所 にお問い合わせください。
試験内容	(1)第1次試験科目:筆記試験・作文(500字程度) (国語、社会、数学、理科、英語) ※形式:択一式(マークシート)(中学校卒業程度) (2)第2次試験:口述試験(個別面接)及び 身体検査
合格発表 時期	第 1 次 試 験:令和8年2月 5日 最終合格者発表:令和8年2月26日
入校時期	令和8年4月上旬
受験案内	自衛隊相双地域事務所で配布しています。

●お申し込み・お問い合わせ先
自衛隊福島地方協力本部 相双地域事務所
〒975-0033 南相馬市原町区高見町1丁目142-2
☎0244-23-4712

11月の納税等

忘れずに納付をお願いします。

■国民健康保険税(5期)	納期限:12月1日(月)
■固定資産税(4期)	

●お問い合わせ先
町民税務課 ☎0240-23-6101

■後期高齢者医療保険料(4期)	納期限:12月1日(月)
■介護保険料(5期)	

●お問い合わせ先
保健福祉課 ☎0240-23-6102
※口座振替の方は12月1日(月)に引き落としとなりますので
残高の確認をお願いします。
※口座振替を申請された方は納付書で納付する必要がなく、
自動で口座から引き落としされますので、ご希望の方はお
気軽にお問い合わせください。

榎葉町職員
【社会人経験者・任期付職員】
採用候補者試験について

試験職種及び採用予定人員	
社会人経験者(有資格者)	任期付職員(行政職)
①土木職 若干名 ②保健師 若干名	①一般事務 若干名

■受験資格
【社会人経験者(有資格者)】
①土木職 ○昭和50年4月2日以降に生まれた者
(学歴不問)
○1級若しくは2級土木施工管理技士
の資格を有し、5年以上の公共土木
事の計画、設計、積算又は施工監理
に関する実務経験を有する方。
②保健師 ○昭和50年4月2日以降に生まれた者
(学歴不問)
○保健師免許を有する者
【任期付職員(行政職)】
①行政職 ○昭和50年4月2日以降に生まれた者
(学歴不問)
○5年以上の民間企業等における職務
経験を有する方。

■試験日及び試験の方法
【社会人経験者(有資格者)・任期付職員(行政職)】
第1次試験(書類選考及び事務適性検査)
・書 類 選 考…申込時に提出された提出書類
(履歴書等)による選考を行います。
・事務適性検査…令和8年1月上旬頃を予定
会場:榎葉町役場
第2次試験(面接試験) 令和8年1月下旬頃を予定
会場:榎葉町役場

■受付期間
令和7年11月4日(火)から令和7年12月22日(月)まで
申込用紙(指定様式)、履歴書(市販のもの)、資格・
免許要件を証明する書類等を榎葉町総務課へ提出。
■申込み方法
詳細については「榎葉町ホームページ」
を参照して下さい。

●お問い合わせ先
社会人経験者 任期付職員
総務課 行政係 ☎0240-23-6100

天神岬温泉しおかぜ荘
サウナストーブリニューアルのお知らせ

「天神岬温泉しおかぜ荘」では、サウナをより快適に
ご利用いただけるよう、サウナストーブを最新のオート
ロウリュタイプへ更新しました。(大サウナのみ)
自動でサウナストーンに水が注がれることで、蒸気と
熱気がやさしく広がり、従来よりもしっかりと発汗できま
す。ぜひ、ご利用ください。
●お問い合わせ先／一般財団法人 榎葉町振興公社
☎0240-25-3113



ならは 農福 フェス

2025

日時 **11月15日** 土
9:00～14:00

会場 **みんなの交流館
ならはCANvas**
檜葉町大字北田字中満260

のうふくステージ
SPECIAL GUEST
中丸雄一
トークショー 11:30～

ならはの魅力満載の1日

主催：檜葉町 お問合せ：(一社)ならはみらい TEL0240-23-6771
※諸事情によりイベント内容が予告なく変更となる場合がございます。

イベントの詳細は
ホームページでチェック ▶

1歳おめでとう!

10か月健診の際にお写真をお撮ります

わたなべ しょうま
渡邊 匠真
くん

いがらし すい
五十嵐 翠
ちゃん

きむら こう
木村 胡羽
くん

檜葉町役場連絡先一覧

檜葉町役場			防災無線	
●総務課	0240-23-6100	●土地改良区	0240-23-6137	防災無線の内容を電話で確認できます。 0240-25-5805 0240-25-5806
●町民税務課	0240-23-6101	●産業創生課	0240-23-6105	
●保健福祉課	0240-23-6102	●建設課	0240-23-6106	
●政策企画課 (DX推進室含む)	0240-23-6103	●くらし安全対策課	0240-23-6109	
●農林水産課 (農業委員会含む)	0240-23-6104	●出納室	0240-23-6131	
		●議会事務局	0240-23-6132	
		●こども課	0240-23-5515	
		●生涯まなび課	0240-25-2492	
		コミュニティセンター	0240-25-4701	
		●あおぞらこども園 (子育て支援センター)	0240-26-0808	

〒979-0604 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5番地の6
TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564 E-mail:naraha@town.naraha.lg.jp
【土日祝日は日直対応 8:30～17:15】



檜葉町をちょっと
のぞいてみませんか?
**檜葉町
公式SNS**



ホームページ



X



Facebook



Instagram



LINE



YouTube



あおぞらこども園
Instagram